

## 想定する事業手法

- 昨年度実施した導入可能性調査においては、従来方式、PFI手法（BTO方式、割賦払いあり）、DBO方式の適用を想定し検討した
- VFM算定においては、民間が初期投資（のうち一部）の資金調達を行うPFI手法（BTO方式）と比較し、これを行わないDBO方式が優位であった

事業手法	概要	契約形態	VFM
1.従来方式	各業務を個別に発注・契約	個別契約（設計・建設工事・工事監理・維持管理・運営）	－
2.PFI手法(BTO方式) ※割賦払いあり	PFI法に基づき事業に係る業務を包括的に発注・契約	事業契約	0.7%
3.DBO方式	PFI法に準じて施設整備に係る契約、維持管理・運営に係る契約を各々契約	【基本契約】＋【設計・建設・工事監理契約】＋【維持管理・運営契約】	1.5%
4.PFI手法(BTO方式) ※割賦払いなし	PFI法に基づき事業に係る業務を包括的に発注・契約	事業契約	原則3と同様

## 「PFI手法(BTO方式、割賦なし)」を採用する理由

### ①DBO方式で実施するうえでの法的根拠が明確でないこと

- 経済性（VFM算定結果）ではDBO方式が優位であったが、PFI法に基づくPFI手法（BTO方式）と比較し、DBO方式では施設整備と維持管理・運営を包括的に契約する法的根拠が明確でないことが課題であった（PFI法に「準じて」手続きを行うことで検討を進めてきた）

### ②事業期間にわたる建設企業の関与を担保しにくいこと

- DBO方式は基本契約で施設整備に係る契約と維持管理・運営に係る契約を束ねる契約形態であるが、契約としては2本に分かれ、施設整備に係る契約（設計・建設・工事監理）は施設整備・引き渡しに伴い終了することから、事業期間にわたる建設企業の関与を担保しにくいことが課題であった
- SPCを設立し、SPCに建設企業の出資を求める場合において上記の課題は解決される可能性が高いが、本事業では事業規模が小さく、SPCを設立する場合のメリットが小さいことから、SPC設立を必須としない場合（任意とする場合）にはSPCを設立しないことが想定される

### ③施設整備費において民間の資金調達を要しないこと

- ①②の理由からはPFI手法（BTO方式）の適用が望まれる
- 導入可能性調査では、施設整備における社会資本整備総合交付金の活用可能性が未確定であったことから、資金調達は地方債及び一般財源で行うこととしていた（交付金は考慮しない）
- PFI手法（BTO方式、割賦払いあり）においては、一般財源相当分を民間が資金調達し、これを事業期間にわたり割賦払いすることで、公共は支出の平準化と資金調達の課題を解決することが、同手法の特長となっている
- （そのため、導入可能性調査時点では、PFI手法（BTO方式、割賦払いあり）を含めて検討していた）
- ただし、民間が資金調達することで、公共よりも高い金利を用いることから、公共負担総額としてはDBO方式よりも高くなり、その結果としてVFMはDBO手法と比較し小さくなる
- 一方で、昨年度以降、宮城県・国土交通省との調整を進めてきた中で、社会資本整備総合交付金（都市公園等整備事業）の活用可能性が確認できた
- 本事業では、地方債や社会資本整備総合交付金の活用等を通じ、初期投資（施設整備費）の調達が（一定）可能であることから、民間事業者による資金調達の必要性は低い（一般財源相当分：施設整備費の約7%）

### ④まとめ

- 以上のことから、①②に示すPFI手法（BTO方式）のメリット（①法的根拠が明確である、②事業期間にわたる建設企業の関与が担保できる）を享受でき、かつ、③に示すようにDBO方式と同程度の公共負担総額とすることができる、PFI手法（BTO方式、割賦なし）を採用することが望ましいと考えられる

## 参考:PFI手法(BTO方式、割賦なし)を採用している事例

事業名	公共施設の管理者	事業内容	事業期間
富士見公園再編整備事業	神奈川県川崎市	スポーツ施設、公園、管理施設、駐車場等	15年
大浜公園再整備事業	静岡県	プール、公園、管理施設、駐車場等	15年
(仮称)新箕面駅前地区まちづくり拠点施設整備運営事業	兵庫県箕面市	駅前広場、駐輪場、広場等	15年